

高水総第526号

令和5年8月8日

高槻市水道事業審議会

会長 様

高槻市長 濱田 剛史

将来にわたり安定した水道事業経営を行うための方策について
(諮問)

本市水道事業は、「高槻市水道事業基本計画（令和3年度～令和12年度）」において、「安全・安心を 未来につなぐ 高槻の水道」を基本理念として掲げ、3つの将来像【安全】・【強靱】・【持続】の実現に向けて、将来にわたり安全で安心な水道水の安定供給を継続できるよう、計画的・効率的な経営に努めているところです。

本計画の財政収支見通しでは、人口減少や節水機器の普及に伴う水需要の低下や、施設・管路の老朽化に伴う建設投資需要の高まりなどを理由に、令和12年度には当期純利益が赤字、資金残高がマイナスに転じることを見込んでおりますが、昨今の物価・電気料金の高騰などの社会情勢の変化もあいまって、水道事業を取り巻く経営環境は、より一層厳しさを増しています。

そこで、改めて本市水道事業の経営状況の精査、課題の整理を行い、将来にわたり安定した経営を行うための方策について、多角的な視点からご審議いただきたく、貴審議会に諮問いたします。